

第2次鶴岡市食文化創造都市推進プラン(案)に対する意見公募の結果

1 概要

(1) 募集期間

令和7年2月13日（木）～令和7年3月7日（金）まで

(2) 意見提出者

2名（意見総数 6件）

2 いただいたご意見への対応状況

分類	対応状況	意見数
賛同	素案に対して同趣旨の意見、賛同いただいたもの	1件
参考	今後の施策や事業実施にあたり参考とさせていただくもの	5件
修正	ご意見の趣旨を参考にして案を修正したもの	0件
合 計		6件

3 意見とそれに対する市の考え方

○ご意見の内容により分類して掲載しております。

(1) 案に対して同趣旨及び賛同いただいたもの

①基本目標 I 「食文化と共に創る産業振興」に関する意見（P18）

No.	いただいたご意見(原文)	分類	ご意見に対する市の考え方
1	庄内農業高校では、庄農うどんを開発し地域のお店で提供していたので食べに行ったが高校生の接客もあり、大変おいしかった。ユネスコのイベントで販売していた時、担当の高校生から冷凍保存できるとの説明があり買い求めた。このような機会はPRに大変効果的。商品開発を手掛け、ブランド化して継続することで地産地消に大いに貢献できると思う。	賛同	地域の食文化や地場産食材を使用した加工品開発の取組の支援などを通じ、引き続き、人材育成や郷土愛の醸成を進めていくとともに、地産地消につなげてまいります。

(2) プラン案の策定に対して参考とさせていただいたもの

①推進プラン全体に関する意見

No.	いただいたご意見(原文)	分類	ご意見に対する市の考え方
1	食文化は日本全国、世界全国どこにもあり、それぞれに素晴らしいものだと思っています。税金を使ってユネスコのブランド化で、よく見せようとするのではないと思います。	参考	<p>国においては、「食文化」は未来に継承すべき日本の伝統文化の一つとして、その継承や活用の取組支援が講じられており、本市においても、食文化の継承や活用を進めてきました。</p> <p>また、本市の四季折々の食材や、郷土料理や行事食、出羽三山の修験道などの精神文化と密接に関わった食文化等は、観光や産業の振興、地域づくりの促進につながり、交流人口の拡大にも寄与しております。</p> <p>引き続き、本市の誇るべき食文化を継承するとともに、「ユネスコ食文化創造都市」として積極的に発信していくことにより、国内外に対する本市の価値の向上や産業の振興、さらなる交流人口の拡大につなげてまいります。</p>

②基本目標Ⅰ「食文化と共に創る産業振興」に関する意見（P18）

No.	いただいたご意見(原文)	分類	ご意見に対する市の考え方
2	<p>昨年、フーデバーで行われた給食イベントとエルサンで行われたユネスコ食文化のイベントに参加し食について考える機会が多くあった。会場では、高校生の姿も多く見られた。</p> <p>推進プランにある、農林水産業振興という点から、高校教育について考えた。</p> <p>鶴岡には、地域柄、庄内農業高校と加茂水産高校があるが、毎年入学者が定員に達せず残念。魅力が伝わっていないと思う。これまで普通高校志向が強かったためと思う。</p> <p>多様性が見直される現在、中学生の進学先として農業や水産業を支える高校の存在意義をもっと伝える必要がある。進学先として選ばれるように、オープンスクールや学校祭などを市民に広く広報し、小学生や中学生、保護者、地域住民にその活動の様子や面白さ、魅力を伝えてほしい。</p> <p>現在、鶴岡でも小中学生の不登校が増えており、その原因の一つに、画一的に行われる学習に興味を持ってない、つまらないということがあり、その結果の学業不振もある。地域の産業として農林水産業を体験するカリキュラムを推進したり、AIや先端技術を体験したり、多様な学びを通して、普通科だけではない多様な進路、一人一人が主体的に学べる環境づくりと市民の意識の変革が必要だと思う。</p>	参考	<p>本市の食文化を支える農林水産業の振興にあたり、高等学校毎の特色を生かした学びや取組を推進することは重要なことと認識しており、本プランでは、食産業の担い手確保に向けた学校と地域との連携を継続してまいります。また、高校の魅力発信に関する効果的な手法の検討や、小中学校生を対象とした海洋教育を推進など、今後の施策や事業実施にあたり、いただいたご意見を参考とさせていただきます。</p>
3	<p>加茂水産高校の隣にある水産研究所と栽培漁業センターに行く機会があり、大人が見ても興味深いものだった。小中学生の校外学習には最適だと思う。加茂水産高の卒業生もいるとのこと。卒業後の進路で、遠洋漁業や栽培漁業、水産物加工、加茂水族館に就職などの詳しい説明があればよいと思う。また水族館には時々さかなクンも来ているので、漁業の発展に協力してもらおうということで、学校祭などで講演があったら大盛況だと思う。（配信、オンデマンドなども含めて）</p>	参考	<p>加茂水産高校の卒業後の進路については、報道機関やコミュニティー誌等により情報発信されておりますが、いただいたご意見を参考とさせていただきます。</p>

③その他の意見

No.	いただいたご意見(原文)	分類	ご意見に対する市の考え方
4	<p>三瀬の百年森に行ったとき、工業高校の生徒が来ている話を聞いた。森林を守り育てることに高校生から関わっていけば、その後の進路の選択肢にも入る。また、竹林の手入れも必要で、メンマ作りを始めているとのこと、食品加工の可能性もある。致道館高校の生徒が薪ストーブに関連する森林利用の考察で賞を取っていた。月山牧場などの酪農も含めて、関心のある分野で力を発揮してほしい。</p>	参考	<p>ご意見のとおり、子どもの頃から森林を守ることの大切さを学ぶことが重要と考え、本市では校外学習などの森林環境教育や高校生を対象とした森林・林業についての出前授業、職場体験などに取り組んでおります。今後も林業の担い手育成に努めていくとともに、いただいたご意見を参考とさせていただき、食に関連した担い手育成につながる可能性も含め、取組を進めてまいります。</p>
5	<p>農林水産業は、生活の基本であり人の手が必要だが、これからはAI技術を駆使しながら、若い人の発想で情報発信し、地域を変える担い手になってほしい。遊佐高校のように、全国から希望者が入学できるように寮やホームステイ先の確保など、県に働きかけて協力して進めてほしい。</p>	参考	<p>本市の素晴らしい食文化を継承していく上で、基盤となる農林水産業の振興や担い手育成に繋げていくことは、重要なことと認識しており、引き続き県に働きかけてまいります。</p>